

第3弾!親子で取材! 鶴ヶ岡城「ここがすごい」

入部 酒井家 400年新聞

酒井家庄内入部400年 記念事業実行委員会



子ども記者がリポート

今年、庄内地方に酒井家が入部してから400年。その記念事業として「子ども記者プロジェクト」第3弾が7月に行われました。テーマは「酒井家の庄内入部と鶴ヶ岡城」。今は鶴岡公園として市民に親しまれている場所に、かつてあった鶴ヶ岡城の歴史について親子で学び、9人の「子ども記者」がそれぞれの発見を記事にまとめました。

酒井家400年の歴史にふれて

ぼくは、今まで知らなかった鶴岡の歴史をたくさん学ぶことができた。一番おもしろいのは、酒井家と徳川家の関係が分かったことだ。鶴岡公園の中には、今でも酒井家の跡が残っている。お堀のカーブは、そのころの道路のカーブがそのまま残っていた。鶴岡公園の中には、今でも酒井家の跡が残っている。お堀のカーブは、そのころの道路のカーブがそのまま残っていた。鶴岡公園の中には、今でも酒井家の跡が残っている。お堀のカーブは、そのころの道路のカーブがそのまま残っていた。

酒井家がつくったわたしたちの街

鶴ヶ岡城下の古地図から、今も通っている道路がそのころから使われていたことが分かった。道路のカーブは、そのころの道路のカーブがそのまま残っていた。鶴岡公園の中には、今でも酒井家の跡が残っている。お堀のカーブは、そのころの道路のカーブがそのまま残っていた。

400年前にタイムスリップ!

「昔の技術はすごい!」たくさん資料や文化財を知ることができて、とてもおもしろい。400年前にタイムスリップしたように、歴史というのはいまの時代の人々の生活の姿を知ることができて、とてもおもしろい。400年前にタイムスリップしたように、歴史というのはいまの時代の人々の生活の姿を知ることができて、とてもおもしろい。

希望が詰まった鶴ヶ岡城

鶴ヶ岡城のいろいろな造りとその意味について詳しく知ることができて、より興味をわきまきました。昔は、どんなお城にしたいか、希望の造りなども絵図に書いて、幕府に提出していました。実際に自分で見てみると、門が十一カ所あり、その漢字を組み合わせた「吉」という漢字になることを知り、

鶴ヶ岡城の整備

今日は、酒井家が庄内入部400年になったことを記念した行事に参加しました。致道博物館から、3代目の学芸員さん、酒井忠勝が鶴ヶ岡城を整備した話を教えてもらいました。整備が終わった時に、理想のお城を描いた絵図を見せてもらいました。本丸には殿さまが住んで、二の丸には武器のくらがあり、三の丸には家臣の家があったそうです。絵図のとおりには作られなかったものもあったそうです。実さ、鶴ヶ岡公園を歩いてみると、今でも堀や土塁、櫓のあとが残っていました。酒井家は現在18代目です。歴史ある町に生きていると思いました。(鈴木めぐみ記者 鶴岡市立朝陽五小4年)

鶴岡公園にある酒井家の知恵や工夫

今年で、庄内に酒井家が入部して400年。当時、日本でもトップに立つ徳川家とのつながりが深かった酒井家。鶴岡ではどのようなお城を建てたのだろうか。酒井家が執り行ったことは、旧大蔵寺の丸を整び、また、三ノ丸には十一カ所の入り口と呼ばれた。十二カ所と数えられる。酒井家は、庄内のトップで、とてもいい領主だったのだ。 (麻生玄記記者 鶴岡市立朝陽六小6年)

昔の人も岩がきを食べたんだ

今の鶴岡公園には昔、鶴ヶ岡城がありました。その400年前に、酒井忠勝が、本丸と二の丸の堀や三の丸を整び、鶴岡南高校では、鶴ヶ岡城発掘調査が行われていました。調査では、堀の深さが3メートルあったことが分かっていました。発掘した堀の中からは、岩がきのからも出てきています。昔も、岩がきを食べていたんだと思います。(佐藤夢葉記者 鶴岡市立西郷小5年)

初めて知り実感したこと

私は昨年、学校の授業で鶴ヶ岡城を調べましたが、これは調べたことがなかった。鶴ヶ岡城の話を聞いた時、知らなかったことがたくさんありました。本丸については以前調べましたが、なかでも今回おぼろげだったのは、門(口)の数が十一カ所あること。十一と、口で「吉」という字になり縁起が良いこと。鶴岡市立朝陽一小5年

守り伝えたい鶴ヶ岡城の歴史

庄内藩主酒井家 初代酒井忠次に、徳川家康の家臣として活躍し、三代酒井忠勝が庄内に入部し、今年で400年の記念。鶴ヶ岡城は、当初、鶴ヶ岡城は粗末な造りだったが、南に百間堀、北に溜池、周囲に外堀、土塁を作り、御角櫓を建て、城の防御機能を高め、藩を守ることが分かった。発掘調査では七ツ歳の堀が見つかり、その当時の人々の生活の様子を知ることができた。鶴ヶ岡城や酒井家の歴史を学び、大切に受け継がれてきた歴史を僕たちも守っていかなくてはならないと思った。(村瀬蒼空記者 鶴岡市立朝陽六小5年)

ふるさとの素晴らしさ 学んで伝える

当日の行程(7月30日)

- 「庄内藩主酒井家と鶴ヶ岡城」
……講師/致道博物館主任学芸員・菅原義勝さん
- 鶴岡公園を散策
- 「鶴ヶ岡城跡」発掘調査現場見学(鶴岡南高校敷地内)
……講師/県埋蔵文化財センター 専門調査研究員・高桑登さん
- 「庄内神社について」
……講師/庄内神社宮司・石原純一さん
- 庄内神社参集殿で昼食
- 記事を執筆
- 甲冑着付け体験
……講師/庄内藩甲冑研究会
- 終了

酒井家庄内入部400年とは

「徳川四天王」の筆頭・酒井忠次を祖とする旧庄内藩主酒井家。1622年、酒井家3代忠勝が庄内に入部してから400年の節目を迎えました。庄内・鶴岡では「400年から学ぶ庄内 みんなでつなごう未来」をテーマに地域の歴史や文化の学びを深める事業を展開しています。

SHONAI SHORAI
400年から学ぶ庄内 みんなでつなごう未来 酒井家庄内入部400年記念事業

致道博物館にて好評販売中!

薄皮こしあん饅頭 だだちゃ豆饅頭

ナチュラルで深い味わいのある 鶴岡シルク

kibiso tsuruoka silk

鶴岡シルク株式会社
本社・kibisoショップ in 松ヶ岡
鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡25番地
松ヶ岡開墾場四番番室「シルクミライ館」内
時間 9:00~16:00
TEL.0235-26-8901 FAX.0235-26-8902
※毎週水曜日は定休日となります
※水曜日が祝日の際は営業(次の日が定休日)

和の心で幸せを繋ぐー

十和建设株式会社

代表取締役社長 今野 勉

本社 〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町 25-2
TEL 0235-22-1198 / FAX 0235-23-9918

【支店】
東北支店/宮城県仙台市若林区六丁の目南町 1-35
庄内町支店/山形県東田川郡庄内町余目土境下 38-1

www.towagp.com

ふるさとにエールを。この街を想う心とともに。

公益信託庄内銀行ふるさと創造基金は、山形県内の教育・社会・文化活動を応援しています。

詳しくはホームページをご覧ください。 庄内銀行 ふるさと創造基金 検索

庄内銀行 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

株式会社 庄内藩

〒997-0031 鶴岡市錦町3番35号 第12交ビル
TEL.0235-33-8901 FAX.0235-33-8902
https://www.shonaihan.co.jp

ザ・幕の内

さば塩焼き 鶏の串しそ竜田 白身アライ コーン入りしんじょう おくらなぶら 煮物(3品) じこ菜(2品) 厚焼き玉子、紅白かまぼこ 昆布佃煮、おつけもの

ザ・幕の内590円
炊き込みごはん入り ザ・幕の内720円

通常メニューの他にも、ご予算に合わせて、特注弁当等ご予約承ります。スポーツ大会や各種社会等にぜひご利用ください。

本家かまどや 美咲町店 ☎0235-22-0712 鶴岡市美咲町23-8 営業時間/10:00~20:00

どがら肉家 鶴岡店 ☎0235-22-0759 酒田店 ☎0234-28-9233

酒井家庄内入部 400 年記念特別展【第3部】

民衆のチカラ 三方領知替え阻止運動

R4.7.22 Fri - 9.7 wed

公益財団法人 致道博物館

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町 10-18
Tel.0235-22-1199 Fax.0235-22-3531

共催 山形県・鶴岡市教育委員会 (公財)山形県生涯学習文化財団

御料理新系屋

特別な日は老舗料亭の味で 美味しいひと時を

料理 5,500円(税込・お持ち帰り)
会席 3,850円(税込・お持ち帰り)

鶴岡市本町三丁目11-39
TEL.(0235) 22-0521 FAX.(0235) 22-8220

鶴岡印刷株式会社

私達は分野を越えて常に挑戦し続けます

〒997-0854 山形県鶴岡市大湊川字洞合1-1
TEL.0235-22-3080 FAX.0235-24-8698
E-mail:desk@turuin.co.jp